



第31号

2006.9.25

◆編集発行◆

学習院大学学生部 東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1- 学長 一人生を創造しよう！
- 2- 新任役員の紹介
八幡平松尾校舎閉校式が行われました
学生相談室のご案内
- 3- 輔仁会大学支部 平成18年度予算
第57回 四大学運動競技大会
- 4- 学長表彰
平成17年度 学習院父母会課外活動等優秀賞
- 5- 平成18年度 学習院大学学業優秀者給付奨学金受給発表
- 6- 就職部からのお知らせ
- 8- 東洋文化講座のお知らせ、大学史料館よりお知らせ
各部署からのお知らせ
- 11- 保健室だより
- 12- 第37回 学習院大学大学祭
飲酒・騒音等迷惑行為の自粛
課外活動レポート（地学研究会）
カルト的集団の勧誘活動について

人生を創造しよう！

直角三角形の斜辺の二乗は他の二辺の二乗の和に等しい。 $X^2+Y^2=Z^2$ 。ピタゴラスの定理である。他方、証明を記す余白がないとメモを残したまま、 n が2より大きいとき $X^n+Y^n=Z^n$ の整数解は存在しないとしたのでフェルマーである。1660年代のことである。

アンドリュー・ワイルズは、このフェルマーの最終定理証明の大筋が見えたと確信するまでの7年間論文も書かず、学会にも出席しなかったという。過去の挑戦者がすべて失敗し、学問的意義も定かでない証明を試みる研究者はあまりいないであろう。しかし、サイモン・シンの近著によれば、ワイルズの解では、さまざまな技法が駆使され、そこに数学の世界の総合の契機となる着想が盛り込まれているという。

もちろん、筆者には判断できない。ワイルズの人となりも知らない。筆者に言えることは、彼が7年間の沈黙を破り、1993年、最終定理の証明の大綱をある研究集会で講演したその最後の瞬間の、実に晴れ晴れとした、微塵も傲慢さのない、ほれほれする笑顔の写真が創造的営みのもたらす真の喜びを体現している、という情緒的感想である。

創造的活動とは、既知の知識や考え方に予想もしない関係があることに着目し、知識の構造を転換させる過程である。創造的な発想が豊かに生じるかどうかには少なくとも、4つの基礎的条件が関係しているらしい。第一は、解決したい問題があること。第二は、素材となる知識の豊富さとそれを自由に組み合わせる柔軟な思考。第三は、問題解決への熱意である。ここまでは、事の軽重はあっても、誰でも思い当たる経験であろう。清楚で美しいウエディング・ドレスを作りたい（問題）、バラの花をイメージするとどうなるか（素材となる知識と柔軟な思考）、納得するまで考え続けること（熱意）である。これがウエディング・ドレスのデザインに結実する。創造は決して無から何かを生み出すことではなく、多様な知識の集積という努力

とそれに囚われない自由な精神の働きの産物なのである。

しかし、創造の過程は、これまでの世界が大きく揺らぐ過程でもある。常識であったことが、常識ではないことに気付く過程である。これまでの秩序が変貌したとき、足元が揺らぐ不安におびえるのではなく、視界の新鮮さに感動するには、精神の若さ、精神的エネルギーが必要である。創造的活動のための第四の条件である。

スポーツでも学問でもやみくもに練習し、書物を読み漁るだけではあるレベル以上にはならない。私がテニスのサーヴィスが上手にならない理由は熱意となぜ下手なのかという問題意識がないためだと思う。スポーツは、技量に限れば結果はわかりやすいが、学問の世界はそれほど単純ではない。人の生き方の評価はさらに難しい。外から与えられる肩書きや地位という結果ではなく、人生という創造の過程を味わう術を身につける必要がある。それには問題をもつことが大切である。しかも問題は自分で見つけなければならない。実は、問題発見こそ最大の創造的活動なのである。

フェルマーの定理を証明するなどという大事件を想像する必要はない。大学生の皆さんには何事でもいいから創造の過程それ自身の喜びを経験してほしい。それは、皆さんの日々の生活の奥行きと人生の幅をもたらすにちがいない。と思っていたとき、経済同友会の教育問題委員会の代表が、さまざまな大学があり得ると断りつつ「答えのない問題を徹底して考える教養教育」こそ企業が大学教育に求めるものであると提言していることを知った。これこそ学問を通じて、また本学が期待する学生諸君が学び得る最高のものである。企業が将来を担う世代に、目の前の問題を無難に処理するだけの実用的技術をもつ人材を求めているわけではないことを知り、日本の未来にも期待がもてると感じている。

学 長 永 田 良 昭

新任役員の紹介

【院長紹介】

3月28日に逝去された田島義博院長の後任として、5月26日に開催された評議員会は、学習院校規に基づき、次のとおり第25代院長を選任しました。任期は、学習院校規及び学習院長選任規程の規定により、故田島義博院長の残任期間です。また、院長は私立学校法に定める理事長に該当するものです。

■ 院 長 波多野 敬 雄

■ 任 期 平成18年6月1日～平成20年9月30日

なお、院長の選任方法は、学習院長選任規程によって、評議員会に院長候補者を選考するための学習院長候補者選考委員会を設けることになっており、今回も4月21日に開催された臨時評議員会において同選考委員会の設置が承認され、その後、同選考委員会が院長候補者として波多野氏を選考の上、評議員会に推薦したものです。

波多野院長の経歴は右のとおりです。

【生年月日／昭和7年1月3日（74才）】

- 昭和28年 東京大学法学部中途退学・外務省入省
- 昭和31年 プリンストン大学卒業
- 昭和42年 吉田元総理秘書官
- 昭和50年 大臣官房人事課長
- 昭和52年 大臣官房総務課長
- 昭和56年 在アメリカ合衆国 特命全権公使
- 昭和57年 中近東アフリカ局長
- 昭和59年 大臣官房外務報道官兼昭和天皇御進講役
- 昭和62年 在ジュネーブ国際機関日本政府代表部 特命全権大使
- 平成2年 在国連合日本政府代表部 特命全権大使
- 平成6年 退 官
- 平成6年 財団法人フォーリン・プレスセンター理事長
- 平成15年 学習院女子大学学長（平成18年5月31日まで）
- 平成18年 学習院長（平成18年6月1日より）

八幡平松尾校舎閉校式が行われました

去る6月18日、八幡平松尾校舎（岩手県八幡平市）において、これまで本院各学校の校外教育時にお世話になった地元関係者をお招きし感謝の意を表す趣旨で、同校舎の閉校式が行われました。

八幡平松尾校舎は、昭和46年に岩手県松尾村（当時）より旧松尾鉱山病院跡を学校教育施設として無償で譲り受け、補修工事が行われた後、同48年7月に開校式を行い、爾来約33

年間各学校の校外教育等の施設として使用して参りました。

しかし、近年の校外教育の多様化による同校舎使用者の減少に加え、築後50年を経過した建物の経年劣化が著しいことから、本年8月をもって閉校することとなりました。

今後は、本院が同校舎の建物・施設を取壊し、跡地を八幡平市に寄贈した後、同市が記念公園として維持・管理することになっています。

学生相談室のご案内

＊＊いつでも、だれでも、どんなことでも。＊＊

学生相談室は、学生生活の中で生じる様々な問題や悩みについてのご相談をお受けしています。相談内容は学業上の問題や将来・進路のこと、性格、対人関係の問題、心の悩み、「最近何か気分がすぐれない・・・」等、様々です。自分ひとりでは対処しきれなくなったとき、自分の考えを整理したいとき、ただ誰かに話を聴いてほしいときなど、ひとりで悩まずに気軽に学生相談室をご利用下さい。「悩みと言うほどでもないけど・・・」そんなときでも結構です。

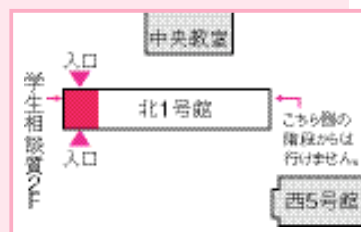
【相談受付時間】	月～金 9:30～17:00 土 9:30～12:30
【場 所】	北1号館2階 （図書館側らせん階段上がる）
【電 話】	03-3986-0221 内線2514

＊ご相談は来室された時になるべく応じるようにしていますが、都合によっては後日あらためて来ていただくこともあります。希望の日時に確実に相談を受けたい方は、来室または電話にて予約をされることをおすすめします。

＊ご家族・保証人の方々からのご相談もお受けしています。
＊相談は無料です。

＊相談内容や希望に応じて、学内の他の窓口や学外の専門機関を紹介することもできます。

＊相談室は秘密厳守を義務としていますので、相談者のプライバシーは固く守られます。安心してご利用下さい。



輔仁会大学支部 平成18年度予算(支出の部)

(単位円)

全学行事費	14,568,423	学生相談所費	278,400	暫定協議会費	1,286,000
新入生歓迎委員会費	1,300,000	学芸管理委員会費	50,000	自治会再建委員会費	382,000
新学内大会費	730,000	新開	4,100,023	審判員会費	0
諸大大会費	7,888,000			各科自治会費	0
放送費	432,000			新入生歓迎運動費	487,000
				その他費(クラブ活動補助費)	487,000
運動部費	16,267,800	山岳部費	353,400	馬術部費	804,800
運動部特別委員会費	800,600	自動車部費	232,200	バドミントン部費	278,800
リーダーシップ・キャンプ費	300,000	射撃部費	160,300	ハンドボール部費	45,200
運動部特別委員会費	300,000	陸上競技部費	248,000	フットサル部費	387,300
アーチェリー部費	527,700	陸上競技部費	186,900	ホッケー部費	681,400
合気道部費	408,400	少林寺拳法部費	280,700	ヨット部費	385,500
アイススケート部費	419,100	水泳部費	285,600	ラグビー部費	488,000
アメリカンフットボール部費	311,400	水泳部費	257,400	ラグビー部費	87,200
応用看護部費	185,500	スカッシュ部費	93,800	陸上競技部費	482,300
空手道部費	323,800	スキー部費	355,000	競球部費	395,500
空手道部費	385,800	滑水部費	657,300	ワンダーフォーゲル部費	147,700
剣道部費	725,100	ソフトテニス部費	291,000	あるける同好会費	70,000
剣道部費	138,000	ソフトボール部費	342,700	ウェイトトレーニング同好会費	103,400
剣道部費	265,700	ダイビング部費	255,200	トライアスロン同好会費	30,000
剣道部費	867,300	卓球部費	620,100	ボウリング同好会費	130,800
剣道部費	311,300	卓球部費	69,900		
剣道部費	492,400	排球部費	284,000		
文化部費	11,060,000	観光事業部費	230,000	将棋部費	185,000
文化部特別委員会費	1,000,000	軽音楽部費	438,000	書道部費	231,000
リーダーシップ・キャンプ費	1,030,000	軽音楽部費	280,000	心算部費	201,000
読書部費	500,000	経済学部費	243,000	生化学部費	367,000
読書部特別委員会費	600,000	経済学部費	446,000	中国語部費	229,500
読書部特別委員会費	183,000	経済学部費	120,000	美術部費	417,000
読書部特別委員会費	144,000	茶道部費	316,000	フランス語部費	253,500
読書部特別委員会費	559,500	茶道部費	286,000	文芸部費	255,000
読書部特別委員会費	244,000	茶道部費	344,000	文芸部費	185,000
読書部特別委員会費	470,500	茶道部費	370,000	文芸部費	221,000
読書部特別委員会費	14,000	茶道部費	310,000	文芸部費	439,000
同好会費	9,178,000	国際政治研究会費	175,000	地学研究会費	285,000
同好会特別委員会費	710,000	国際貿易研究会費	70,000	中米研究会費	215,000
同好会特別委員会費	928,000	国際問題研究会費	210,000	鉄道研究会費	235,000
同好会特別委員会費	55,000	コンピュータ研究会費	140,000	ドイツクラブ費	140,000
同好会特別委員会費	45,000	シェイクスピア・マソニシティ費	205,000	陶芸研究会費	210,000
同好会特別委員会費	255,000	史学研究会費	235,000	東洋文化研究会費	160,000
同好会特別委員会費	10,000	児童文化研究会費	205,000	能楽研究会費	285,000
同好会特別委員会費	265,000	司法研究会費	135,000	美術史研究会費	265,000
同好会特別委員会費	10,000	社会福祉研究会費	225,000	仏教研究会費	70,000
同好会特別委員会費	230,000	社会福祉研究会費	190,000	フライングハウス費	235,000
同好会特別委員会費	260,000	社会福祉研究会費	215,000	ブリッジクラブ費	120,000
同好会特別委員会費	40,000	社会福祉研究会費	200,000	漫遊研究会費	270,000
同好会特別委員会費	145,000	社会福祉研究会費	180,000	民族舞踊研究会費	185,000
同好会特別委員会費	80,000	社会福祉研究会費	185,000	ユースホステル研究会費	185,000
同好会特別委員会費	50,000	社会福祉研究会費	135,000	落語研究会費	230,000
同好会特別委員会費	140,000	社会福祉研究会費	65,000		
同好会特別委員会費	20,000	社会福祉研究会費	185,000		

予備費 1,097

次年度繰越金 11,489,300

支出の部合計 63,650,420



第57回四大学運動競技大会が、下記のとおり開催されます。学習院大学・成蹊大学、成城大学、武蔵大学の四大学間で運動競技の熱戦がくりひろげられます。昨年度の大会では、23年ぶりの「正式種目」「一般種目」「教職員種目」全種目完全優勝を果たしました。今年度は学習院大学が4年に一度の当番校です。昨年度に引続き完全優勝を目指しますので、保証人の皆様もぜひ目白まで応援においでください。

【日 程】 10月20日(金) 開会式 本大会
21日(土) 本大会
22日(日) 本大会 閉会式

※10月20日～22日の本大会開催中は、学則により、授

業は行いません。

※証明書自動発行機稼働時間は、通常どおりです。(21日の12時30分以降と22日は利用できません)。

【開催場所】

学習院大学 ーJR山手線 目白駅下車 徒歩1分ー

【大会スローガン】



本年、57回を迎える四大学運動競技大会。これまで、本大会は様々な形で開催され、世の中に響き渡ってきた。この伝統のある貴重な大会の一層の盛り上がりにより、それぞれの大学が更なる発展を遂げるための架け橋になると信じている。

この大会には、数々の出会いやドラマがある。一人でも多くの人の心に響き、そして大きな反響を呼ぶことを切に願い、第57回四大学運動競技大会のスローガンとして、この「響」という言葉を掲げる。

学長表彰

— 自然研D3伊藤淳二さん受賞 —

●受賞者

自然科学研究科化学専攻博士後期課程3年
伊藤淳二さん

●表彰式

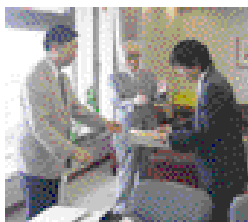
平成18年7月10日(月)14時より西5号館6階学長室において表彰状と副賞を授与

●表彰理由

日本化学会第86春季年会において行った「キラルプレンステッド酸触媒を用いた電子豊富ジエンとイミンとの不斉アザDiels-Alder反応」が高く評価され、日本化学会会長から「学生講演賞」が授与された為。また、伊藤さんが開発した新しい概念の不斉触媒に関する論文「キラルプレンステッド酸を用いた不斉合成」は、国際誌「Angewandte Chemie International Edition」(2004年4月、ドイツ化学会およびWiley-VCH発行)に掲載され、多くの学術論文・特許等に引用されるなど、国際的に注目されている為。

●研究内容

自然界にはあたかも右手と左手のように、自らの鏡像を



重ね合わせることでできない化合物が多く存在する。しばしば、その一方のみが薬理作用のような有用な性質を示すため、片方のみを選択的に合成する必要が生じる。これまではノーベル賞を受賞した野依教授に代表される金属触媒が多く用いられてきた。これに対し、本研究では金属元素を一切用いない斬新な触媒の開発に成功し、様々な反応に有効であることを明らかとした。

●伊藤淳二さん受賞コメント

今後も本学で学んだ自由な発想をもとに、新しい化学を築いていきたいと考えています。また今回の受賞は、指導教授である秋山隆彦先生のご指導あつてのものです。この場を借りて感謝申し上げます。



◆学長表彰とは◆学習院大学に在学する学生で学術研究活動等が学会等において高く評価された者に対して行う(「学習院大学学生表彰規程」)。

平成17年度 学習院父母会課外活動等優秀賞

平成18年5月20日(土)百周年記念会館で行われた学習院父母会総会において、平成17年度の課外活動で優秀な成績を収めた団体および個人に対し、平成17年度学習院父母会課外活動等優秀賞が授与されました。

受賞団体および受賞者(学年は平成17年度、敬称略)

水上スキー部(団体：副賞50万円)

- 第50回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会 女子 優勝

スカッシュ部(団体：副賞10万円)

- 第31回全日本学生スカッシュ選手権大会・団体戦女子 第3位

弓道部(団体：副賞10万円)

- 第53回全日本学生弓道選手権大会 女子 ベスト8

馬術部(団体：副賞10万円)

- 第75回関東学生馬術争覇戦 II部団体 優勝

ラクロス部/経営学科3年 長岡美陽(個人：副賞10万円)

- 2005年度21歳以下女子日本代表

アイススケート部フィギュア部門(団体：副賞5万円)

- 第77回日本学生氷上競技選手権大会 女子2部 第1位

サッカー部(団体：副賞5万円)

- 第38回東京都大学サッカーリーグ戦 2部 優勝

スカイサウンズジャズオーケストラ(団体：副賞5万円)

- THE 36th YAMANO BIG BAND JAZZ CONTEST
ベストランクアップ賞



射撃部/化学科4年 有井真由(個人：副賞5万円)

- 文部科学大臣杯争奪第18回全日本女子学生ライフル射撃選手権大会
10mエアライフル女子競技・立射40発競技 第3位

ウェイトトレーニング同好会/経済学科3年 館野裕岳

(個人：副賞5万円)

- 第40回全日本学生ボディビル選手権大会 第3位

トライアスロン同好会/政治学科4年 加藤雅彦

(個人：副賞5万円)

- 2005日本学生トライアスロン選手権大会 第5位

ボウリング同好会/英米文学科3年 岡嶋佑樹

(個人：副賞5万円)

- 第43回関東学生ボウリング選手権大会 マスターズ(個人) 優勝

トランポリン部/法学科3年 五十嵐陽平

(個人：副賞3万円)

- 第40回全日本学生トランポリン競技選手権大会 藤田敢闘賞受賞



平成18年度

学習院大学学業優秀者給付奨学金受給者発表



平成18年度学習院大学学業優秀者給付奨学金奨学生への決定通知交付式が、6月30日(金)12:30から西5号館302教室において、院長・学長・学生部長列席のもと行われました。

本奨学生は、大学院については、博士前期課程及び博士後期課程を通じ特色ある研究活動を育成するために優秀な学生を当該研究科委員長が推薦、法科大学院については、学業成績・人物とも優秀な学生を研究科長が推薦、学部については、2年～4年次の学業成績・人物とも優秀な学生を当該学部長が推薦し、学長が決定します。

平成18年度受給者は、次の学生です。

学部108名

■法学部 法学科

4年 綱川 さやか
4年 秋本 恵理子
4年 大山 摩由子
4年 北澤 嶺
3年 山本 真美
3年 高橋 憲太
3年 青木 幸恵
3年 緑 友里恵
2年 森本 正彦
2年 高橋 千春
2年 加藤 亜美
2年 高山 千晴

■法学部 政治学科

4年 江村 有紀
4年 白松 奈々絵
4年 深堀 るみ
4年 小池 可奈
3年 小河原 侑子
3年 河合 香織
3年 甲元 亜希
3年 伊奈 昌美
2年 川内 優輝
2年 村中 綾子
2年 志村 泰典
2年 清水 悠里

■経済学部 経済学科

4年 鈴江 悠理
4年 福田 恵理
4年 南野 九月
4年 岡部 佳祐
3年 田中 芳尚
3年 千葉 祐子
3年 足立 雅弘
3年 渡辺 真悠子
2年 坪井 千明
2年 青沼 和樹
2年 浅利 茜
2年 山口 泰史

■経済学部 経営学科

4年 渡部 麻美
4年 冬野 理恵
4年 小幡 夕香

4年 橋山 明日香
3年 川合 由紀
3年 清谷 佳美
3年 山田 奈央子
3年 阿部 祐子
2年 石崎 知世子
2年 石井 詩織
2年 匡 暁静
2年 最賀 結貴

■文学部 哲学科

4年 土居 智子
4年 中野 泉穂
3年 服部 靖子
3年 吉田 絵里
2年 小笠原 朋子
2年 筒井 麻祐子

■文学部 史学科

4年 筆宝 孝太
4年 野上 萌
3年 大矢野 範義
3年 山野上 良輔
2年 小野田 加衣
2年 吉村 雄多

■文学部 日本語日文学科

4年 石井 淳子
4年 喜多川 恵
3年 赤木 亜衣
3年 喜久田 彩
2年 宮地 蘭
2年 池田 真梨恵

■文学部 英米文学科

4年 小泉 友里
4年 中村 勇介
3年 倉上 尚子
3年 川田 崇
2年 石井 見侑
2年 塚本 百合子

■文学部 ドイツ文学科

4年 島 静香
4年 日比野 三津子
3年 仲内 めぐみ

■文学部 フランス文学科

3年 村上 綾子
2年 高橋 京子
2年 遠嶋 夏子
4年 上野 紗耶香
4年 中山 綾子
3年 金子 諒
3年 小牧 真菜美
2年 花岡 優子
2年 高木 貴子

■文学部 心理学科

4年 島影 麻耶
4年 富田 彩子
3年 山本 美香
3年 小山 英恵
2年 弓良 佳奈子
2年 新堀 絵梨香

■理学部 物理学科

4年 鈴木 純也
4年 富山 彰夫
3年 野中 章裕
3年 田邊 達良
2年 小野江 綾
2年 中野 真利

■理学部 化学科

4年 上野 寿美
4年 室伏 祥子
3年 望月 智裕
3年 北村 圭
2年 納富 美奈子
2年 相見 晃久

■理学部 数学科

4年 池田 淳
4年 中西 大海
3年 西原 浩子
3年 堀田 泰史
2年 秦 一夫
2年 吉原 修一郎

大学院27名

■法学研究科

法律学専攻(博士後期課程) 3年 イグネディオン シモン

■政治学研究科

政治学専攻(博士前期課程) 2年 新井 千春
政治学専攻(博士前期課程) 2年 山本 洸一

■経済学研究科

経済学専攻(博士後期課程) 1年 野呂 純一
経済学専攻(博士後期課程) 3年 高橋 陽子

■経営学研究科

経営学専攻(博士後期課程) 3年 中津 光広
経営学専攻(博士前期課程) 2年 戸谷 藍

■人文科学研究科

哲学専攻(博士前期課程) 2年 石川 和宣
哲学専攻(博士後期課程) 3年 林 東洋
史学専攻(博士後期課程) 3年 青木 俊介
史学専攻(博士後期課程) 3年 小松 賢司
日本語日文学専攻(博士前期課程) 2年 宅間 弥生子
日本語日文学専攻(博士後期課程) 2年 田代 幸子
イギリス文学専攻(博士後期課程) 2年 田部 夏樹
イギリス文学専攻(博士後期課程) 3年 小沢 和光
ドイツ文学専攻(博士後期課程) 2年 細川 裕史
ドイツ文学専攻(博士前期課程) 1年 福田 緑
フランス文学専攻(博士前期課程) 2年 澁谷 与文
フランス文学専攻(博士後期課程) 1年 進藤 久乃
心理学専攻(博士後期課程) 1年 飯塚 幸子
心理学専攻(博士後期課程) 1年 中西 佳恵

■自然科学研究科

物理学専攻(博士前期課程) 2年 水谷 佳奈
物理学専攻(博士前期課程) 2年 水野 直澄
化学専攻(博士前期課程) 2年 殿岡 真梨子
化学専攻(博士前期課程) 2年 山崎 沙織
数学専攻(博士前期課程) 2年 長谷川 智加
数学専攻(博士前期課程) 1年 成瀬 政光

専門職大学院2名

■法務研究科(法科大学院)

法務専攻 2年 種田 理恵
法務専攻 3年 海老原 麻衣



就職状況と就職支援について

就職部長 森 川 正 和

I 就職状況の動向

平成17年度の就職状況は、景気の緩やかな回復が継続するなか、企業の収益も上向き、さらなる収益拡大のために設備投資や人材の確保に動いたこと、また、2007年問題いわゆる団魂世代の大量退職に伴う対応により、金融関係をはじめ建設業、卸売・小売業、飲食・宿泊業及びサービス業等で求人数が増加し、バブル終盤に次ぐ高い求人数となりました。その中で、学生の真剣な就職活動及びOB・OGの面接試験対策セミナーをはじめ就職支援の結果、就職希望者に対する就職率は、95.1%と高い率でした。

しかし、企業の採用基準に満たない学生は、たとえ採用予定数に達しなくても採用しない、いわゆる「厳選採用」が実施されました。その結果、多くの企業の内定を確保した学生と、全ての企業が不採用となってしまった学生の「二極化現象」が生じたことも事実です。平成18年度においても、前年度同様の傾向が予想されます。学生諸氏においては、早い時期からの準備が必要です。

II 1・2年生へ

企業は、学生時代の勉学の成果とともに「人としての成長」を重視します。学生時代に部活動をはじめいろいろな組織の一員として、多くの学生・先輩・社会人の方々と会い、議論を交わすことにより「人として成長」し、また、組織の一員として成長します。この、「人として成長」したことが企業は採用するための大きな条件としております。大学生活のすごし方が、就職活動では重要です。就職活動時に悔いの残らないよう行動をしてください。

III 3・4年生へ

4年生で、留学先から帰国した・公務員志望から変更した等いろいろな都合でまだ就職先が決定していない場合は、速やかに就職部に相談にきてください。

3年生は、この夏休みに、今までの自分の行動を振り返り自分がどんな人間なのか、また将来何をやりたいのか、自己分析・進路研究を済ませたことと思います。

就職希望の方は、この秋からは、企業へのエントリー開始、企業説明会への参加等本格的な就職活動が開始されます。就職部では、次のような支援を行っています。

ぜひ多くの方に参加いただき、悔いのない就職活動を行ってください。

① 就職セミナー

就職部主催の就職セミナーを年12回実施します。毎回開催時期に合ったテーマを設定しています。特に、12月と2月に開催予定の「面接試験対策セミナー」は、専門家や企業で活躍中のOB・OGの方々より、模擬面接や面接時の対応等について指導していただけます。また、人事担当の方も多く、採用側からの有益な情報も多数得ることができます。

② 個人相談、集団相談

就職相談は毎日受け付けています。質問の中で多いのは、将来に役立つ資格取得、就職部で実施している公務員・マスコミセミナー、自己分析の仕方、履歴書・エントリーシートの書き方、面接の方法等についてです。また、HPでも質問・問い合わせができます。

③ 模擬面接

就職部では希望者に模擬面接を毎日実施しています。最近の採用試験は、人物重視の採用が多くなり、筆記試験よりも面接試験にウエイトが置かれています。その内容は、学生本人が学生時代を通して、積極的に何にどう取り組んできたか、どう成長してきたかを熱く語るものがあるかどうか問われます。どんな人でも長所や得意分野はあるはずです。それをどう表現し、面接官に訴えるか模擬面接を通じて一緒に考えましょう。

④ SPI 模擬試験

筆記試験対策のために企業の多くが採用しているSPI試験の模擬試験を10月から11月にかけて年2回実施いたします。費用の大半を大学で負担し、学生は格安な料金で受験できます。2回の試験の間には2回の解説講義もありますので是非参加してください。

⑤ 就職部資料室

就職部資料室には、求人票、会社説明会ポスター、先輩の就職活動報告書、インターンシップ、Uターン、マスコミ、外国人留学生向け、身体障害者向け等の諸情報及び会社案内等有益な情報がたくさんあります。また、SPIトレーニングができるパソコンも用意されています。学年に関係なく資料室を有効に利用してください。

平成18年度就職支援プログラム

内 容	対 象 者 (3年生は前期生・後期生)	日 時	場 所
就職支援強化期間	4年生末年度	9月26日～12月22日	
企業事情(現代企業)「業界説明会」	3年生(聴講可)	9月26日～毎週火曜2時間	西2号館302教室
第2回就職セミナー 講演「今後の就職活動の流れとポイント」	3年生	9月29日/午後6時	記念会館正堂
就活いろは塾(セミナーのための就活相談会)	3年生	10月2日～	西5号館地下研修室
第3回就職セミナー 講演「ワークシートで自己分析を徹底する」	3年生・1・2年生受講可	10月6日/午後6時	記念会館正堂
第1回SPI・一般常識対策テスト(有料500円) ①就労常識 ②就労能力試験(SPIテスト) ③適性・適時診断	3年生・1・2年生受講可	10月7日/午後1時	西5号館
第4回就職セミナー 講演「効果的な自己PRとマナー・エチケット講座」	3年生・1・2年生受講可	10月13日/午後6時	記念会館正堂
第5回就職セミナー 講演「人事採用担当者からみた就職活動の決め手」	3年生・1・2年生受講可	10月16日/午後6時	記念会館正堂
第6回就職セミナー 講演「新聞の読み方と業界・企業研究の手法」	3年生・1・2年生受講可	10月27日/午後6時	記念会館正堂
第7回就職セミナー 講演「内定を勝ち取る履歴書・エントリーシート作成のポイント」	3年生	11月9日/午後6時	記念会館正堂
SPI試験対策講座(その1)	3年生・1・2年生受講可	11月10日/午後6時	西5号館
SPI試験対策講座(その2)	3年生・1・2年生受講可	11月11日/午後1時	西5号館
業界・業態研究セミナー	3年生	11月13日～12月18日/午後6時 (除く11/21, 24及び土日、祝日)	西2号館・西5号館
第2回SPI対策テスト(有料1,000円)	3年生・1・2年生受講可	11月18日/午後1時	西5号館
第9回就職セミナー(内定学生による1対1ディスカッション) 「先輩学生が語る就職活動成功のポイントと本音」	3年生・1・2年生受講可	11月21日/午後6時	記念会館正堂
第10回就職セミナー 講演「自分を最大限に発揮するために」 (就職活動の治めとめと心構え)	3年生・1・2年生受講可	11月24日/午後6時	記念会館正堂
第10回就職セミナー「学部別就職面接対策セミナー」	3年生	12月16日/午後1時30分	西2号館・西5号館
第11回就職セミナー「面接試験対策セミナー」	3年生	2月17日・18日/午後9時～午後9時30分	西1号館・西5号館・北1号館・記念会館
市内企業・協会・業界説明会	3年生	2月20日～2月27日(除く土日) /午後10時	西2号館・西5号館
第12回就職セミナー 講演「就職活動本部に向けて」	3年生	2月27日/午後1時30分	西5号館81教室
模擬面接教室	3年生	2月28日～/午後1時30分	北1号館402教室・403教室

※都合によりプログラムを変更する場合がありますので、掲示版に注意してください。

就職部からのお知らせ

【3年生へ】

●第2回就職セミナー

講演「今後の就職活動の流れとポイント」

○日時：9月29日(金) 18時～(約2時間)

○会場：百周年記念会館 正堂

※進路登録票・就職ガイドブック等の配付を行います。就職を希望する学生は、必ず参加してください。

●公務員セミナー(後期)開催(主として1～3年生対象)

開講講座：教養科目講座(途中から編入)

専門科目講座(民法・行政法)

受付日時：平成18年9月25日(月)～28日(木) 9:00～16:00

受付場所：北1号館1階 就職部カウンター

●マスコミ・広告セミナー(後期)開催(3年生対象)

受付日時：平成18年9月25日(月)～28日(木) 9:00～16:00

受付場所：北1号館1階 就職部カウンター

※詳細は就職部掲示板を参照してください。

【4年生・博前2年生へ】

●進路決定(就職・進学・その他)届・就職活動報告書等の提出

《進路決定(就職内定)届(全員提出)》

就職内定または就職以外の進路が決まり次第、速やかに提出してください(用紙は、就職部カウンターにあります)。なお、就職部ホームページからも提出できますのでご利用ください。

《就職活動報告書・アンケート(就職内定者のみ)》

就職が内定した方は活動報告書およびアンケートも提出してください。後輩達のためにも是非ご協力をお願いします。

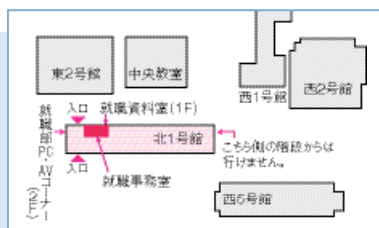
●就職先が内定していない学生へ(後期就職支援強化期間：9/26～12/22)

4年生等の就職希望者でまだ内定を得ていない学生は、積極的に就職部に相談に来てください。就職部カウンターでその旨を申し出ていただければ、専門の職員が企業紹介・斡旋等の対応をします。

その他、就職部ホームページでも求人情報・先輩たちの就職活動報告書等を閲覧することができます。

《ホームページアドレス》

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index.html>



◆就職資料室および就職部P・C・AVコーナーの活用◆

就職資料室は北1号館1階(事務室隣)に、就職部P・C・AVコーナーは北1号館2階(事務室上)にあります。ここでは、就職に関する様々な資料および公務員関係の資料を取り揃えています。資料閲覧希望の皆さんは、是非ご利用ください。(左図参照)

なお、資料室およびP・C・AVコーナーの開室時間は、以下のとおりです。

平日 8:40～16:30 土曜日 8:40～12:00

第64回 東洋文化講座のお知らせ

●シリーズ「東アジア研究を語る ― 人と学問」(最終回)

「私の朝鮮史研究の内と外」

日 時：10月3日(火) 18時開場 18時15分開始

講演者：武田幸男氏
(東京大学名誉教授)

会 場：学習院大学
西2号館501教室

*入場無料 申し込み不要

*詳細は東洋文化研究所事務室に
お問い合わせ下さい。



学習院大学 東洋文化研究所

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

Tel 03-3986-0221 (内線6360) Fax 03-5992-1021

URL <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/>

E-mail ori-off@gakushuin.ac.jp

大学史料館よりお知らせ

●展覧会のご案内

史料館常設展「描かれたメッセージ

―いにしへの都物語・京の旅―

日 時：平成18年10月2日(月)～12月14日(木)

12:00～17:00

会 場：北2号館1階 史料館展示室

●公開講演会のご案内

史料館講座50「写された明治天皇の地方巡幸」

講 師：宮内庁書陵部 岩壁義光氏

日 時：平成18年10月11日(水) 午後6:30～

会 場：学習院百周年記念会館1階 正堂

●出版物のご案内

学習院大学史料館編

『写真集 明治の記憶―学習院大学所蔵写真』

(吉川弘文館発行、9,450円)

学習院大学が所蔵する明治期の稀少写真を収めた写真集です。教育機関として長い伝統を誇る学習院ならではの貴重な写真に詳細な解説を加え、明治の世相を伝える第一級史料となっています。一般書店にて販売しています。

展示・講演会ともに参加費無料、事前申込不要です

各部署からのお知らせ

財務部会計課

■平成18年度第2期分 学費納入について

平成18年度第2期分の納付金振込依頼書(振込用紙)の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、大学会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人および学生本人の住所を変更し、届け出ていない場合は、至急学生部へ届け出てください。

● 発送予定日 平成18年9月8日(金) ● 納付期限 平成18年9月29日(金)

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学 費 一 覧

(単位:円)

学部・研究科		入学年度	平成16～18年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度	平成12年度	平成11年度	平成10年度
大 学	法 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	290,000	270,000
	経 済 学 部		305,000	305,000	305,000	305,000	293,000	290,000	270,000
	文 学 部		345,000	345,000	345,000	345,000	333,000	320,000	312,000
	理 学 部		470,000	470,000	470,000	470,000	456,000	443,000	432,000
大 学 院	法学研究科 博士後期課程	※4	240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	政治学研究科 博士前期課程		240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000
	政治学研究科 博士後期課程	※4	240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	経済学研究科 博士前期課程		240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000
	経済学研究科 博士後期課程	※4	240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	経営学研究科 博士前期課程		240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	205,000
	経営学研究科 博士後期課程	※4	240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	205,000	195,000	195,000
	人文科学研究科 博士前期課程		240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000	207,000
	人文科学研究科 博士後期課程	※4	240,000	※3 240,000	※2 228,000	※1 215,000	207,000	195,000	195,000
	歯学科学研究科 博士前期課程		325,000	325,000	325,000	325,000	311,000	298,000	287,000
	歯学科学研究科 博士後期課程	※4	325,000	※3 325,000	※2 311,000	※1 298,000	287,000	270,000	270,000
	専門職大学院 法務研究科		557,000	—	—	—	—	—	—

※1 平成13年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成10年度博士前期課程に入学し、平成12年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成12年度入学博士後期課程の全額を納付してください。

※2 平成14年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成13年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の全額を納付してください。

※3 平成15年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成11年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成13年度入学博士後期課程の全額を、また、平成12年度博士前期課程に入学し、平成14年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の全額をそれぞれ納付してください。

※4 平成16年度大学院博士後期課程入学者のうち、平成12年度博士前期課程に入学し、平成15年度同課程を修了した方は、在籍する研究科の平成14年度入学博士後期課程の全額をそれぞれ納付してください。

法経図書センター

■法経図書センター開館案内

9月25日(月)～12月22日(金)
月～土曜日 8時50分～20時(日曜・祝日は閉館)

■大学祭期間中の開館について

11月2日(木)～11月7日(火)
平日 8時50分～16時30分(日曜・祝日は閉館)
土曜日 8時50分～12時10分

■年末・年始閉館について

12月23日(土)～1月8日(月)迄閉館いたします。

■夏休み館外貸出図書の返却について

返却日は9月30日(土)です。遅れないように返却してください。

大 学 図 書 館

■開館時間

● 9月25日(月)～12月20日(水)
月～金 8:50～20:00
土 曜 8:50～18:00
* 四大学運動競技大会開催中、大学祭期間中
<10月20日・11月2・6・7日> 8:50～16:30
<10月21日・11月4日> 8:50～12:00
* 開院記念日 <10月17日> 閉館
● 12月21日(木)～12月22日(金) 8:50～16:30
● 12月23日(土)～1月8日(月) 閉館

■夏季休暇長期貸出図書の返却

返却期限: 9月30日(土)
大学図書館が閉館している時は入口横にある図書返却ポストへ返却してください。

■レポート・卒論に役立つ情報検索セミナー(仮題)開催

Aコース: 日本語の文献、論文を探す
Bコース: 朝日・読売・日経等の新聞記事を探す
Cコース: 外国語の文献、論文を探す

開催日: 10月10日(火)～10月13日(金)
場 所: 大学図書館3階 第2コンピュータ利用閲覧室
* 詳細については9月下旬に掲示板等でお知らせします。

■「放送大学」テキスト購入開始

ユニークなカリキュラムの多い「放送大学」テキストを2005年発行から継続購入します。現在約180冊が利

用できます。高水準ながら分かりやすく、基礎的な学習書としておススメです。

【場所: 大学図書館1階 貸出カウンター前 書棚】

● 本学教員著作・受贈目録(平成18年5月～6月整理) ●

次の方々から著書をご寄贈いただきました。(50音順・敬称略)

- ① 入沢寿美, 田中伸英
『ユビキタス時代の情報活用』 サンウェイ出版 2006
- ② 上田隆穂編
『顧客の声を活かすフードサービス情報戦略』 中央経済社 2006
- ③ 川畑有郷
『物理数学入門』 培風館 2006
- ④ 小林忠, 白倉敬彦編著
『春画と肉筆浮世絵』 洋泉社 2006
- ⑤ 鈴木健一
『江戸の詩歌と小説を知る本』 笠間書院 2006
- ⑥ 鈴木健一
『知ってる古文の知らない魅力』 講談社 2006
- ⑦ 高木光
『条文から学ぶ行政救済法』 有斐閣 2006
- ⑧ 西村周三, 田中滋, 遠藤久夫編著
『医療経済学の基礎理論と論点』 勁草書房 2006
- ⑨ 野村豊弘
『市民生活の財産法』 放送大学教育振興会 2006
- ⑩ 野村豊弘
『民事法入門(第4版)』 有斐閣 2006

教 務 部

■第1学期終了科目の合格者発表について

第1学期で終了する科目の合格者を発表します。科目ごとに合格者の学籍番号を掲示しますので、必ず所定の期間中に確認してください。

なお、科目によっては発表できない場合があります。

● 期 間 10月18日(水)～11月11日(土)

● 場 所 北1号館西側掲示場

* 理学部専門科目は、南2号館理学部掲示場で発表します。

学芸員資格取得事務局

■平成19年度 第1回「博物館実習」ガイダンスについて

平成19年度に「博物館実習」の履修を予定している者は、以下の通りガイダンスを開催するので、必ず出席してください。連絡なく欠席した者は「博物館実習」の履修資格を失うものとします。

- 日 時: 11月24日(金) 18時00分～
- 場 所: 西2-501教室
- 対 象: 平成19年度「博物館実習」履修予定者(※)

* 注意 平成19年度「博物館実習」履修予定者とは、

- ① すでに博物館に関する科目の履修手続きを済ませており、かつ
- ② 平成19年度学部4年生以上(含む大学院生、科目等履修生)で
- ③ 「教育基礎」と「博物館学」と「博物館資料論」の単位を修得済みもしくは、平成18年度中に修得見込の者です。
ただし、平成8年度以前に「博物館学」を修得済みの者は、「博物館資料論」も修得したものとみなします。

学習院生涯学習センター キャリアスクール 秋期講座のお知らせ

とことん活用しよう！センターの講座

とことん活用しよう！センターの講座

センターでは、この秋も学生の皆さんのスキルアップ、自己啓発を応援する講座を別表のとおり多数開設します。

★4年生の皆さん・・・

これから社会に出るまでの半年間をどう過ごしますか？社会人になると学生時代とは異なり、自分の時間が本当に制約されます。残り少ないキャンパスライフを思いっきり楽しむ、同時に、自分の付加価値を少しでも高めておく。人生の中で最も自由な今だから「この半年間をどう有意義に過ごすか？」考えてみてください。

★3年生の皆さん・・・

夏休みも終わり、いよいよ就職活動が目の前に…。準備は進んでいますか？早い段階から自己を深く分析し、自分の強みや弱み、性格や能力、興味の方向性を認識し、長所を伸ばすとともに弱点を補強していくことは、目標達成のために重要です。限られた時間のなかで効果的に成果をあげていくために、今、この時から何をしなければならぬのかを考え、自らアクションを起こしてください。

★1・2年生の皆さん・・・

5年後、10年後の自分の将来像を持っていますか？なりたい自分、活躍したいフィールド、獲得したい収入等々。その像が明確であればあるほど、やるべきことははっきりしてきます。与えられた時間は、皆、平等。悔いのない学生生活を送るためには、早めの行動が大切です。

センターの各種講座は、学生の皆さんの力となります。積極的に活用してください。

ご存知ですか？「受講料給付制度」

「**受講料の給付制度**」の利用者が増えています。「これは、本院の在学生在が対象講座を受講し、一定の条件（80%以上の出席）をクリアすると、受講費用の一部（受講料の20～25%程度）が給付されるというとてもお得な制度です。もともとと外部機関よりも割安な受講料設定、その上給付制度の利用で更に経済的負担が軽くなる、この制度を利用しない手はありません。昨年度は、秘書検定、貿易実務、宅建主任者、行政書士、旅行主任者、初級シスアド、2級ファイナンシャルプランニング技能士等で、約200名の方が給付を受けました。さあ、生涯学習センターを活用し、将来に向かって自分の付加価値を高めましょう。

なお、秋期の主な給付制度対象講座は別表を参照してください。また、9月下旬以降、資格及び語学講座の**ガイダンスが実施されます**。キャンパス内の立看板やポスターで告知しますので、こちらもご活用ください。

2006年度 秋期開校予定講座（◎在学生在課料が対象講座）

講座名	日程・受講料
◎秘書検定1級・2級講座 (全2日) ①18:15～21:15 全10回	10月2日～11月13日 ●40,000円 ●32,000円
◎証券外務員2種試験対策講座 (全2日) ①18:30～21:00 全12回	10月19日～2月1日 ●55,000円 ●28,000円
◎貿易実務講座 (全1日) ①19:00～21:10 全10回	10月29日～1月17日 ●30,000円 ●24,000円
◎伝導事考講座(影響無関係事考能力認定試験対応) (全2日) ①18:30～21:00 ②13:00～17:00 全26回	10月14日～12月19日 ●62,000円 ●41,000円
◎宅建主任者試験対策講座(実務編) (全2日) ①18:30～21:00 ②13:00～16:00 全7回	9月8日～10月7日 ●20,000円 ●16,000円
ビジネス実務法務検定3級講座 (全1日) ①18:30～21:00 全6回	10月30日～12月4日 ●26,000円
ラクラク英会話 基礎からもう一度(初級クラス) (全1日) ①18:00～21:00 全10回	10月17日～12月19日 ●36,000円
TOEIC® 講座600点達成コースA日程 (全2日) ①18:15～20:15 全15回	10月18日～12月11日 ●35,000円
TOEIC® 講座600点達成コースB日程 (全2日) ①18:15～20:15 全15回	10月20日～12月15日 ●36,000円
TOEFL® 点数UP対策講座 (全2日) ①18:15～20:15 全14回	10月19日～12月14日 ●44,000円
TOEIC® 800点を目指す講座+TOEFL®スコアアップ講座 (全2日) ①18:15～20:15 全14回	10月26日～12月18日 ●44,000円
トラベルライター入門 (全1日) ①19:00～20:30 全4回	10月10日～11月21日 ●12,000円
アナウンサーが学ぶ話し方教室(入門)／(応用) (全1日) ①18:00～21:00 全4回	11月10日～12月 全11回 ●18,000円
大学生のための自己分析とキャリアプラン (全2日) ①18:00 ②13:00～17:00 全2回	11月26日①・12月2日② ●12,000円

●●：受講料にはテキスト代等は含まれておりません。

●●：適用は、在学学生受講料給付制度の申請・適用後の受講料です。

募集要項、講座案内はこちらへ！

学生向けの募集要項および各講座の詳細は、西5号館1F 学生ホール東西の入口、西2号館エレベーター側入口または輔仁会館入口設置のスタンドよりお取りください。また、就職部のカウンター（北1号館）、生涯学習センター（西11号館、地図参照）でも配付しています。

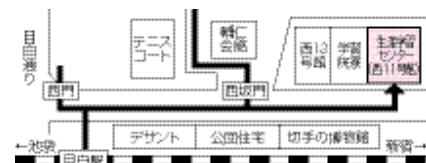
スキルアップ講座や給付制度、その他一般講座に関するお問い合わせは、下記センターまでお気軽にご連絡ください。

◆ お問い合わせ・連絡先：学習院生涯学習センター

Tel 03(5992)1040 Fax 03(5992)1124

E-mail : shogaigakushu@gakushuin.ac.jp

URL : <http://www.gakushuin.ac.jp/open/>





平成18年度健康診断結果

(平成18年6月30日現在)

定期健康診断は、疾病の予防と早期発見に努めるとともに、健康保持、増進及び健康思想の向上を図ることを目的としています。年に一度の健診で自分の健康状態を把握し、健康生活を心掛けましょう。

若年性の生活習慣病が増えています。生活習慣病を防ぐためには、日常の食生活に気を配ることが大切です。動物性脂肪や甘いものを食べ過ぎない、タバコは吸わない、アルコールを控える、野菜を食べて、適度な運動をするという心構えが生活習慣病から身を守ることになります。

健康診断実施状況

学 年	在籍者数	実施者数	実施率 (%)
学部 1 年	1,891	1,852	97.9
2 年	1,849	1,335	70.0
3 年	1,950	1,545	78.7
4 年	2,254	1,838	79.5
大学院	547	415	73.6
計	8,491	6,985	82.3

※科目履修生・研究生は除く (24名受健)
※学部1年在籍者数 (原級者含む)

◇胸部X線検査 (全学年)

所 属	在籍者数	受検者数	受検率 (%)	有所見者数
学 部 生	7,944	6,570	82.7	4
大学院生	547	415	73.6	1
科目等履修生 (法務研修生計)	265	24	9.1	0

◇尿検査

	1 年生	2・3 年生	4 年生	大学院生	科目等履修生
対象学生	全員	数値課程履修者 (3年生) ・ 1 年次未検者 ・ 前年度二次検査未提出者	全員	全員	数値課程履修者

(対象学生全員)

尿 検 査	要受検者数	受検者数	陽性者数
一 次		3,720	145
二 次	145	92	17
三 次	17	6	2

※一次検査陽性者は医療機関通院または治療中含む

※二次検査結果陽性からは医療機関通院または治療中含まない

※三次検査は医療機関にて精密検査

◇心電図検査 (医師指示必要者)

要心電図受検者数	有所見者数
36	10

◇精神保健健康調査 (学部新入生)

新入生数	提出者数	提出率 (%)
1,875	1,846	98.5

◆特殊健康診断 (電離放射線・有機溶剤取り扱い扱い学生)

	電離放射線	有機溶剤	電離・有機溶剤	計
対象学生	37	38	9	84

健康診断受診状況

	電離放射線	有機溶剤	電離・有機溶剤	計
血液検査	36	35	9	80
尿 検 査	-	35	9	44
内科診察	36	38	9	78

学校医来室時間

曜 日	時 間	担 当
火	13:00~15:00	大 越 敦
第1・2・3水	13:00~15:00	水 庭 弘 進
木	13:00~15:00	村 上 千 夏
金	9:00~11:30	木 崎 英 介 メンタルヘルス相談



第37回 学習院大学大学祭

第37回学習院大学大学祭が、大学祭実行委員会により、下記のとおり開催されます。

【日程】

11月2日(木) 準備日
11月3日(金・祝日)～11月6日(月) 大学祭
11月7日(火) 後片付け日
※11月2日～11月7日の大学祭期間中は、学則により、授業は行いません。
※大学祭期間中の証明書自動発行機稼働時間は、日曜・祝日に関わらず、9時～16時45分です。

第37回学習院大学大学祭

「NO 祭 NO ライフ

～ボクらは気づいてしまった、
安らぎよりも大切なものに～」

今年も大学祭の季節が近づいてまいりました。37回を迎える本年度の大学祭は、「NO 祭 NO ライフ～ボクらは気づいてしまった、安らぎよりも大切なものに～」というキャッチコピーを掲げ、11月3日(金・祝)～11月6日(月)迄の4日間の開催となります。

キャッチコピーの通り、「祭なしでは生きられない」学習院生の想いが目白の杜を熱くするのは間違いありません。

また、連日様々な企画が行われます。まず、大学祭前夜の御輿を担ぎ目白通りを練り歩く「前夜祭」に始まり、毎年恒例の著名人の方を招いてのビッグイベントも開催致します。そして、最終日の「後夜祭」では、我ら大学祭実行委員会と音楽系サークルが一丸となって祭りの終焉を盛り上げます。

その他にも「37回ならでは」のオリジナルな企画も開催予定です。

ご来場された皆様に大学祭を存分に楽しんで頂ける様に、大学祭実行委員会一同、精一杯頑張っていく次第です。

学習院大学は目白駅から徒歩60秒と、交通アクセスも抜群です。ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、是非とも学習院大学大学祭へお越しください。

きっと、あなたも出会えるはず・・・「安らぎよりも大切なもの」に

【お問い合わせ先】 学習院大学大学祭実行委員会
03-3986-0221 内線2604

「飲酒・騒音等迷惑行為」の自粛について

学生部長

下記の行為は、教育・研究活動に支障をきたすため、硬く禁止します。**違反行為があった場合は、厳粛に対処します。**

飲酒について

1. 未成年者の飲酒（法律で禁じられている）
2. 特別に許可された行事以外の野外での飲酒
3. 許可されている館内施設以外の飲酒

騒音について

1. 大声による迷惑行為
2. 楽器演奏による迷惑行為

野外活動 レポート

地学研究会

こんにちは、地学研究会です。現在部員数約60名、「天文」、「地質」、「気象」の3つの班に分かれて、毎週火曜日に勉強会、休日には野外での実習等を積極的に行っています。

天文班では、宇宙や星座に関する事柄を勉強、カメラや望遠鏡の使い方の習得を勉強会で行い、その知識を生かして、土日や春、夏休みを利用して、天体撮影、観測を行っています。特に長期の休みの時は、関東を飛び出して、都会から離れていて明かりが少ない場所で観測を行っているため、天の川が見える程の満天の夜空を眺めることができます。

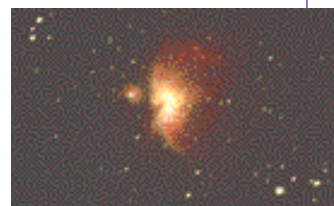
地質班では、勉強会で、鉱物、化石、地質をテーマに勉強会を行っています。また、土日、長期休みには、山や海岸、島、日本中いたる所で化石や鉱物の発掘、採集を行っています。今までに、有名な物で言えば、水晶、トパーズ、トルマリン、ペリドット、サメの歯、アンモナイトを発掘採集し部室に展示しています。

気象班では、実験を通して、雲の形成や大気の流れと言った気象現象を勉強会で学んでいます。土日や長期休みにはカメラを持って空の良く見える場所に向いて雲の撮影をしています。

そして、このように活動、勉強してきたことをまとめ、大学祭で展示、発表をしています。またこれに合わせて大学祭では、本研究会が自作した投影機でプラネタリウムの上映も実施しています。

少しでも興味を頂けたなら、大学祭に来た際には是非地学研究会にお立ち寄りください。

委員長 理学部物理学科3年 小山 千尋



【M42 オリオン青雲】

★(注意) カルト的集団の勧誘活動について★ —学生部—

最近、マスコミ等で報道されているように、首都圏の大学にもカルト集団がスポーツや文化系のサークル活動を装ってキャンパス内に立ち入り勧誘活動をしています。本学学生諸君もこのような勧誘活動で、様々な個人情報提供させられ、多額の金品を請求されたり、社会と隔離されたり、などの被害に遭わぬよう十分注意してください。また、これらに関連して困ったことが生じましたら、学生部まで相談にきてください。

※次号の発行は1月になります。

学習院大学通信 COMPASS
第31号(在学生・保証人配付号)
2006年9月25日発行
◆編集発行◆
学習院大学学生部
東京都豊島区目白1-5-1